

もし、病気で人生の残り時間が短くなったら、どう生き切りたいですか？

講座の内容

緩和ケアについての解説と、各種苦痛症状への具体的な対処法や投薬の実際をお話しすると共に、残り時間がやや少なくなった時、ご本人がどう過ごしたいかを尊重し、ご家族を含め、そのことをどう共有し、支えていければいいのか、一緒に考えましょう。

1 講師 日本赤十字社 長崎原爆病院
麻酔科部長・緩和ケアチーム代表
後藤 慎一 先生



2 場所 山里地区ふれあいセンター
2階 第1研修室 (高尾町4-10)

3 開催日 平成30年3月3日(土)

4 時間 14:00~16:00

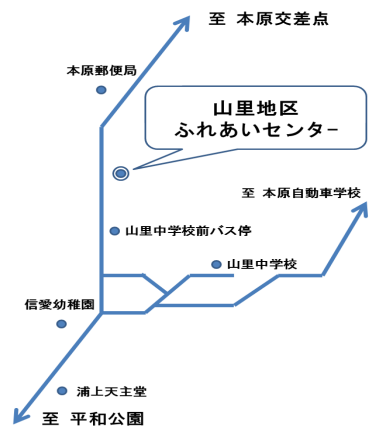
5 定員 約50名
(一般市民、患者さんやご家族、医療関係者)

6 参加費 無料

7 申込方法 講座に参加ご希望のかたは、事前に電話またはFAXでご連絡ください。

8 申込先 長崎市包括ケアまちななかラウンジ
～医療・介護・福祉の相談、在宅医療・介護連携支援～

長崎市江戸町6-5 江戸町センタービル2階
TEL: 095-893-6621 FAX: 095-826-3021



まちななかラウンジ緩和ケア講座申込票

氏名		性別	男性・女性	参加者数	名
住所	講座に参加します。				
電話					

申込先 FAX: 095-826-3021 (長崎市包括ケアまちななかラウンジ)